

看護いばらき

Magazine 100th issue



100号

C O N T E N T S

- 新年のご挨拶 P2 ~ 3
- 第 43 回日本看護学会—成人看護Ⅱ—学術集会 P4 ~ 7
- 巳年～年男・年女あつまれ～ P8 ~ 9
- 「看護いばらき」創刊 100 号記念 P10 ~ 11
- 准看護師卒後研修会報告・協会からのお知らせ P12
- 編集後記 P16

巳年

新年のご挨拶



茨城県看護協会

会長 村田 昌子

看護のこころ

年頭にあたりごあいさつ申し上げます。

会員の皆様には、ご家族お揃いで新しい年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

24年は、皆様にお約束した公益社団法人の認定を受け、茨城県看護協会は新たな一步を踏み出しました。定款の目的に「保健師助産師看護師及び准看護師が、教育と研鑽に根ざした専門性にに基づき看護の質の向上を図るとともに、看護職が医療の担い手として誇りを持って安心して働き続けられる環境づくりを推進し、併せて地域のニーズに応える保健・医療・福祉の推進を図ることにより、県民誰もが健康で安心して暮らすことができる社会の実現に寄与することを目的とする」とあります。この目的に沿い、種々の事業を展開してまいりました。事業を展開する中で現場での皆さんの声に耳を傾け、それぞれの看護職が何を求めているのか、そして県民の皆さんは医療に何を期待しているのか議論をしながら進めてまいりました。今後の超高齢社会を見据え看護職が、自分の立ち位置をしっかりと定め、個々の目的に向かい先に述べたように医療の担い手として誇りを持って働けるように看護協会はお手伝いできればと考えます。3月には、訪問看護と小規模多機能型居宅介護を併せた複合型サービスを開始予定です。看護職が中心となり多くの関係機関・職種と連携した初めての事業です。また、働きやすい職場づくりの一環として、WLB推進ワークショップを今後3か年計画で開始いたします。定着しない・人材確保が困難な中で、個々の施設の問題・課題を調査分析しながら皆さんと一緒に議論できれば幸いです。

大きく変化する社会・医療・看護のいま、これら潮流にいかにかにスピードをもった的確に対応していくかが問われております。皆様の一層のご支援、ご協力を頂きますようお願いいたします。

本年が皆様にとって良き年でありますようにお祈り申し上げ、年頭のあいさつといたします。

縁起の良い巳年にあやかって

専務理事 太布 和子



明けましておめでとうございます。
会員の皆さまのご支援・ご協力のもと、お陰さまで看護協会事業が順調に進捗していることに感謝申し上げます。

昨年は、4月1日公益社団法人として新たにスタートし、また、看護協会立3つ目の訪問看護ステーション「絆」の開所。5月には建物の拡張・整備が完了。本当に素敵な看護研修センターになりました。総会で、地区意見交換会で「看護いばらき」で会員の皆さまに報告させて頂きましたが、是非機会をつくり看護協会において頂きたいと思っております。

一人ひとりの健康への関心がますます高まるなかで、長期展望をもって具体的に何をなすべきかを考え、看護協会の更なる発展に向けて有意義な年になるよう精一杯努めたいと思っております。

どうぞよろしくお願い申し上げます。



看護の質向上のためのキャリア開発支援を目指して

常任理事 青山 千代子

今年度の教育研修は、看護の質向上を通して看護職のキャリア開発を支援することに主眼をおいています。少子高齢化社会の中で、医療が施設から地域へと変化し、今までの治療に特化した医療から総合的な健康支援に変わりつつあります。私たち看護職も大きな流れの中で、地域ケアの充実を図り多職種と協働し、多様な医療の場での看護実践能力の向上等多くの課題達成に向けて、皆様と共に前進したいと思います。

本年もどうぞよろしくお願い致します。

看護職の定着・確保の「総合拠点」を目指します

常任理事 相川 三保子



いよいよ新規事業の一つとして本県での「ワーク・ライフバランスワークショップ」の開催が決定いたしました。看護職が生涯を通して健康で安全に働き続けられる職場環境を目指した取り組みが県内各地でスタートし、好事例を共有することで、取り組み施設が連鎖できるような体制を整えていきたい。

一方、本協会が公益社団法人として、また、看護の専門職能団体として、地域の方々が健康や妊娠・子育て・介護等に関する悩みを気軽に安心して相談できる場として充実したサービスが提供できるように整え、何より、「困った時はナースセンターへ相談しよう」と多くの方々に頼りにされる存在でありたい。

第43回日本看護学会—成人看護Ⅱ—学術集会

決してあきらめない 看護の知と技への挑戦

■平成24年11月6日(火)/7日(水)
■つくば国際会議場
■参加者 6日：1,584名
7日：1,327名

第43回日本看護学会—成人看護Ⅱ—学術集会の開催

常任理事 青山 千代子

成人看護Ⅱ学術集会が11月6日・7日の両日、つくば国際会議場で開催されました。学会テーマは「決してあきらめない 看護の知と技への挑戦」です。超高齢社会を迎え、誰もが住み慣れた地域で健やかに暮らせる社会の実現に向け、プロフェッショナルとして看護の知と技に挑戦していくことが重要と考えました。川口先生の特別講演「あきらめない知と技への挑戦」では、現場における人材育成の重要性とチーム医療の中でのリーダーのあり方をお話し頂きました。秋山先生の教育講演「超高齢社会を科学する」では、先生が長年研究を続けてこられた貴重なデータから、高齢社会の課題と看護職に期待される役割をお話し頂きました。特定看護師（仮称）による業務試行事業報告は、医学的な知識・技術の習得と共に看護の専門性を活かして患者に寄り添う活動内容でした。3人のパネリストの方々が登場して患者・家族と医療チームからの大きな信頼を得ていることが伝わりました。茨城県は会場が少なく、参加者が1,600をこす学会開催は難しいといわれていましたが、今回、343題の研究発表が行われ、延べ2,911人の参加があり有意義な学術集会とすることができました。

ご協力いただきました皆様に心から感謝申し上げます。

第1日目 11月6日(火)

特別講演

あきらめない 知と技への挑戦

—「はやぶさ」が挑んだ人類初の往復の宇宙飛行、その7年間の歩み—
講師：独立行政法人宇宙航空研究開発機構 [JAXA/ ジャクサ] 教授 川口 淳一郎 氏

小惑星探査分野で世界におくれをとっていた我が国が、「はやぶさ」打ち上げにより、小惑星に着陸しサンプルを採取し再び地球に戻ってくるということに成功。川口先生には、7年間に及ぶ挑戦と、他の国々がためらうような高いレベルでの目標をメンバーと共有し、重なる困難を克服して目的を成し遂げた過程から、技術だけでなく決してあきらめない心の大切さと、やれない理由を探してあきらめるのではなく、やれる理由を探し取り組む創造性が大切であることをお教えいただいた。



教育講演

長寿時代に期待される看護職の役割

講師：東京大学高齢社会総合研究機構特任教授 秋山 弘子 氏

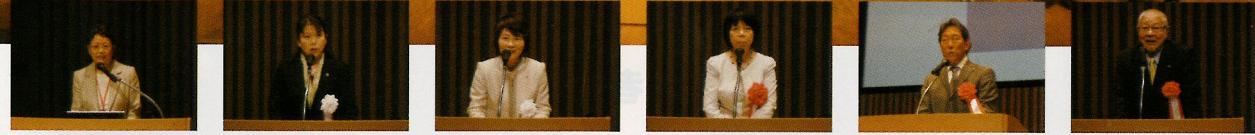
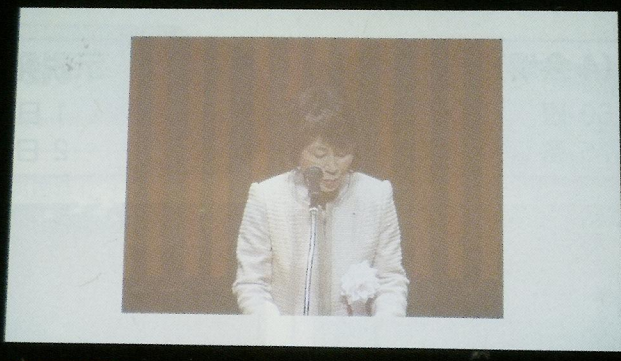
秋山先生が20数年にわたり行ってきた全国高齢者調査追跡研究から、加齢に伴う心身の健康や経済的変化、人間関係の変化等を具体的に示し、多くの高齢者が住み慣れた場所で今まで通りに普通の生活を望んでいることをお話し頂いた。

これから迎える高齢社会で、ケアのプロフェッショナルである看護職が多職種からなる在宅医療チームの中核となり、地域における高齢者のプライマリケアを担うことが期待されていた。また、人生の最後まで安心して自分らしく生きることができる「長寿社会のまちづくり」に取り組んでいる千葉県柏市のモデル事業も紹介された。



「慢性疾患領域でのチャレンジ」
—特定看護師（仮称）業務試行事業実施施設からの報告—
司会：日本看護協会常任理事 洪愛子氏

「決してあきらめない知と技への挑戦」
—長期時代に期待される看護職の役割—
司会：茨城県医師会会長 齋藤浩氏



茨城リソト教大学大学院教授 石鍋圭子氏 (学会準備委員長) | 日本看護協会常任理事 洪愛子氏 | 村田昌子会長 | 茨城県副知事 山口やちゑ氏 | つば市長 市原健一氏 | 茨城県医師会会長 齋藤浩氏

第2日目 11月7日(水)

パネル
ディスカッション

慢性疾患領域でのチャレンジ

—特定看護師（仮称）業務試行事業実施施設からの報告—
司会：日本看護協会常任理事 洪愛子氏

パネリスト3名

- 皮膚・排泄ケア認定看護師 内藤 亜由美 氏 (藤沢市民病院地域連携室)
- 訪問看護認定看護師 村井 恒之 氏 (医療法人恵愛会中村病院看護部)
- 糖尿病看護認定看護師 中山 法子 氏 (公益財団法人田腑興風会北野病院)

特定看護師（仮称）業務試行事業において、特定看護師を目指したきっかけやそれぞれの分野での特定行為の実施状況が報告された。看護師が臨床でどのような体制・プロトコルの基に医療行為を行い、慢性疾患患者の QOL 工場に貢献できているか、また協働する医師や看護師がどのような課題や期待を感じているかについてディスカッションされた。それぞれの領域でのチャレンジにより新たな看護の力を感じた。



論文作成
支援講座

論文作成のポイントと倫理的配慮

講師：日本看護協会学会委員会委員
熊本大学大学院生命科学研究部環境社会医学部門看護学講座教授 国府 浩子氏



質問コーナー
日本看護学会論文集への投稿について、論文規定に則って作成されていないものや論文としての記述に課題があるものが少なくないのが現状であるとのこと。
今回は日頃文章を書き慣れない方や論文投稿の経験が少ない方に対して、論文作成のポイントと倫理的配慮と題した支援講座が開催された。
立っている参加者もあり、講座終了後も質問コーナーが設置され、個別指導が行われた。今後の研究活動に大いに役立つものであった。



□演発表 (4会場)

1日目: 50題
2日目: 75題



示説発表 (2会場)

1日目: 84題
2日目: 134題



参加者の声

- * 示説発表の中でもタクティールを使っている所に興味があった。きちんと効果を出して研究として発表していることが素晴らしいと思った。
- * 自分たちと同じ研究をしているところがあり、他の施設の研究内容やコメディカルの協力体制を聞くことができて良かった。
- * 退院支援に関する内容も多くあり、時代の流れを感じた。
- * 示説発表で、何人かの方が質問に来てくれた。とても緊張したが、中にはアドバイスをしてくれる方もいた。今後活かしていきたい。
- * 会場が広くてポスターが見やすかった。
- * 学生として参加したが、ケーススタディの参考になった。
- * 特定看護師について興味があり、大学院で勉強中なので大変勉強になった。

(取材 広報委員 宮本・高橋・木村
松村・菊池・今喜多)



次回開催地 秋田県

～支えつなぐ看護の未来～



秋田県看護協会長 鳥 トキ工氏

ランチョンセミナー

1. チーム医療による糖尿病重症化予防
— 当院のチャレンジ —
2. 外来科学療法における患者サポート
— 看護の視点から —
3. 目で見るとんかん発作(思春期から老年期まで)
とてんかんの最新治療
4. 脳卒中の栄養管理



企業展示コーナー



25の企業・団体の出展により、最新の技術や情報、製品が各ブースで紹介されました。

物産展コーナー



茨城の物産販売に、お土産を買い求める参加者の方々が立ち寄り、賑わいました。

第43回日本看護学会・成人看護II・学術集会
学術集會会長(茨城県看護協會長) 村田昌子
日時：平成24年 11月6日(火)・7日(水)
会場：茨城県つくば市 つくば国際会議場

決してあきらめない 看護の知と技への挑戦

特別講演：11月6日(火) 10:00～11:30
「あきらめない知と技への挑戦 - 今、リーダーに求められるもの -」
講師：川口淳一郎(独立行政法人宇宙航空研究開発機構【JAXA/ジャクサ】教授)

教育講演：11月6日(火) 13:00～14:00
「超高齢社会を科学する」
講師：秋山弘子(東京大学高齢社会総合研究機構特任教授)

パネルディスカッション：11月7日(水) 10:00～11:30
「慢性疾患領域でのチャレンジ - 特定看護師(仮称)業務試行事業実施施設からの報告 -」
司会：眞鏡子(日本看護協会常任理事)

主催：公益社団法人茨城県看護協会・公益社団法人日本看護協会

第43回日本看護学会 - 成人看護II - 学術集会 学術集會会長(茨城県看護協會長) 村田昌子

決してあきらめない 看護の知と技への挑戦

日時：平成24年11月6日(火)・7日(水)
会場：茨城県つくば市 つくば国際会議場

特別講演：11月6日(火) 10:00～11:30
「あきらめない知と技への挑戦 - 今、リーダーに求められるもの -」
講師：川口淳一郎(独立行政法人宇宙航空研究開発機構【JAXA/ジャクサ】教授)

教育講演：11月6日(火) 13:00～14:00
「超高齢社会を科学する」
講師：秋山弘子(東京大学高齢社会総合研究機構特任教授)

パネルディスカッション：11月7日(水) 10:00～11:30
「慢性疾患領域でのチャレンジ - 特定看護師(仮称)業務試行事業実施施設からの報告 -」
司会：眞鏡子(日本看護協会常任理事)

巳年～年男・年女あつまれ～

【巳年生まれの運勢】

心が広く忍耐があり、品位は高尚で温和な天性。どんなことがあってもやり通すという実行力と忍耐があり、たいていのことは成功するという恵まれた天運を持っているそうです。



「ワークライフバランス」感謝の気持ちを忘れずに」

仕

事・子育てと忙しい毎日を送っています。周囲の方に支えられ、心身ともに健康であるからこそ乗り切れていると思います。感謝の気持ちを忘れず、今年も一年、看護と向き合って行きたいと思えます。



宮本病院
三橋 弘志

「笑顔の1年に」

社

会人3年目になります。仕事にも少しずつ慣れてきましたが、その「慣れ」に注意したいと思います。仕事もプライベートも充実させて笑顔が絶えない1年にしたいです。



県北医療センター
高萩協同病院
遠藤 奈津美

「楽しくをモットーに！」

今

年は、仕事もプライベートも楽しみながら、ニヨロニヨロとゆっくり前に進んでいきたいと思っています。



美浦中央病院
駒井 和歌子

「元気なパワーでチャレンジ」

日

々やりたい看護の実現にむけて新しいことにチャレンジしています。しかし、何をやるにも体が資本。健康第一にパワフルに頑張っていきたいと思っています。



JAとりで総合医療センター
往古 玲香

「楽しく働く」

年 女の今年は、何事にも

「誠心誠意」取り組んでいきたく
と思っています。

周りの方々にも助けていた
だきながら、楽しく仕事が出
来るよう努力したいと思いま
す。



水府病院
荻野谷 泰代

「連携力」

医

療を提供するのに多職
種の連携はかせません。そ

の中で、看護師の専門性は何
かを考え、限られた環境の中
でもできることから実践して
いきたいと思います。



協和中央病院
小河原 幸子

「感謝の心を忘れずに・・・」

昨

年は出会いそして別れの中
から自分がたくさんの人に支えら
れていることを改めて実感する一
年でした。日々感謝の心を忘れず
に、ポジティブに笑顔で毎日が送
れるような素敵な一年にしてい
たいと思います。



神栖済生会病院
菊地 志保

「私のモットー」

看

護師として『気付き』
とは大切なことだと思
います。

気付きをそのままにせず、小
さな事も行動に移すのを日頃
から心掛けていき、手術が安
全・円滑にできるようにした
と思っています。

気付いたら行動する！



水戸ブレインハートセンター
飯崎 幸恵

【巳年生まれの有名人】

■男性

萩本 欽一 橋爪 功 山下 達郎 徳光 和夫 馳 星周 (作家) 関根 勤 古田 敦也
本木 雅弘 中村 トオル 松岡 昌宏 香取 慎吾 柳沢 敦 (サッカー選手)

■女性

倍賞 千恵子 岩下 志麻 小林 幸子 竹下 景子 草刈 民代 沢口 靖子 研 ナオコ
吉田 美和 中森 明菜 菅野 美穂 松 たか子 安室 奈美恵

おかげさまで
「看護いばらき」は

創刊100号!

時代のニーズに対応した看護実践や、質の向上を目指した研修会の開催、さらには現場で活躍する看護職の声を綴ってきました。どの時代にあっても、会員とともに歩んできた「看護いばらき」です...

看護いばらき No.65

看護いばらき No.64

看護いばらき No.63

看護いばらき No.72

看護いばらき No.71

看護いばらき No.70

「看護いばらき」の変遷

昭和57年11月
昭和59年11月
平成9年12月
平成12年3月
平成13年6月

「茨城県助看保協会新聞」として創刊
「茨城県看護協会新聞」と名称変更
第45号より二色刷
第52号よりカラー刷
第56号より「看護いばらき」と名称変更、現行スタイルへ
変わりゆく時代に求められる専門性

「看護いばらき」創刊100号記念

100号を記念して歴代の広報委員よりメッセージをいただきました。

初代（昭和57年度）広報委員

医療法人慶友会 守谷慶友病院 看護部長 磯山 洋子

「躍動感あふれる機関紙に」

看護いばらき第100号発刊・・・そんな折に原稿依頼をいただき、まだ若輩のまま委員として参加していた記憶が蘇ります。諸先輩委員のアドバイスをいただきながら原稿依頼や原稿収集に、それはもう緊張していたことが思い出されます。あれからもう第100号の発刊と・・・機関紙は歳月とともに委員の皆様のご努力により、多くの会員の声の反映や情報源の一つとして工夫を凝らし充実したものになっていると感じます。

今では、今回はどんな内容かしら？と表紙を彩る写真にワクワクしながらページを開くのが楽しみになっています。これからも「看護いばらき」が会員の皆様に興味を持って読んでいただけ、そして記憶に残るような躍動感あふれる機関紙になることを祈念いたします。



平成元年度 広報委員

医療法人財団古宿会 水戸中央病院 看護部長 鹿志村 さかい

「看護いばらき100号によせて」



記念すべき看護いばらき100号が新春号であること重ねておめでとうございます。

私は、平成元年前後の4年間、広報委員を勤めさせていただきました。あれから、25年もの年月が流れたことに改めて感慨深いものを感じております。

委員会活動は年に数回でしたが、現場を離れて他施設の先輩方との交流は大変新鮮であり、多くのことを学ばせていただきました。委員活動以外に、仕事や子育て等の悩み相談の場でもありました。あの時の出会いは、私にとって人生の宝物となっております。

現在の『看護いばらき』は、内容がとても充実し、会員から親しまれる情報誌となっており、とてもうれしく思います。今後もホットなニュースを期待しております。

平成10年度 広報委員

茨城県厚生農業協同組合連合会 総務部看護支援室長 江幡 恵子

「看護いばらき」にエール

「看護いばらき第100号」発刊にあたり、お祝いを申し上げます。

今でこそインターネットなどを利用して情報を手に入れる事が可能ですが、当時はほとんど紙媒体でしたので、協会新聞は貴重な情報源でした。ところがほとんどの看護師がそれを読まずに廃棄している現状を目の当たりにし、誰もが読んでみたいと思える紙面づくりを目標に活動しました。

取材や記事を通して印象に残るのは、茨城県内には魅力ある看護職が数多くいらっしゃることを再発見できたことでした。広報委員会の活動は広報委員のメンバーにとっても、素晴らしい出会いの機会となりました。

これからも会員にとって魅力的で親しみやすい「看護いばらき」が、ますます発展する事を心から応援していきたいと思っています。



平成24年度 広報委員

茨城県厚生農業協同組合連合会 総合病院土浦協同病院 看護師長 宮本 佳代子

「興味・関心を持ってもらう機関紙作りをめざして」



広報委員会は、茨城県看護協会の取り組みや活動内容をはじめ、看護や看護職の現状、看護を取り巻く身近な話題、医療・看護に関する情報を機関紙に掲載しています。

「看護いばらき」は、昭和57年に茨城県協会新聞として発行されて31年が経過しました。大きさもB5版からA4版、文字配列も縦書きから横書き、カラーも取入れ視覚的にも進化しました。平成15年度からは、年4回の発行となっています。そして今回、記念すべき第100号を発行することができ、感謝しております。今後も歴代の広報委員の先輩方が築いてきた歴史と意思を大切に、会員の皆様に興味・関心を持って読んでいただける機関紙づくりをしていきたいと思っています。

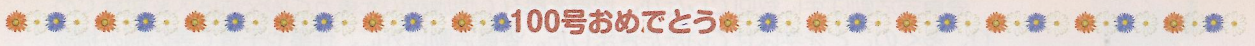
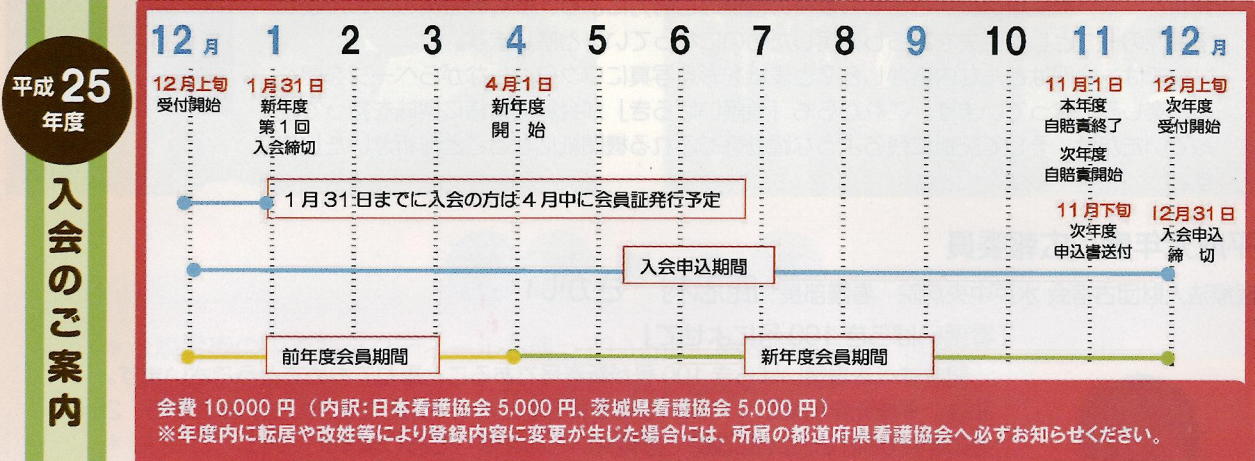
准看護師卒後研修会報告

平成 24 年 12 月 1 日 (土) 茨城県医師会主催の准看護師卒後研修会が、茨城県内の医療機関に勤務する准看護師を対象に開催され、282 名の参加がありました。医療の高度化・専門化が進む中で、看護に携わる者の資質の向上を求め、准看護師のレベルアップを図ることを目的に行われたものです。

はじめに、茨城県看護協会の村田昌子会長から、「看護の最近の動向」について看護職員の就業状況や看護職員定着・確保対策について講演がありました。講演の最後には「一生ものの資格を一生ものの仕事にしよう！」と参加された方にエールが送られました。

続いて、北里大学東病院 花井恵子看護部長から「高齢者の看護～患者との信頼構築のための対話～」について講演がありました。

高齢者の現状や看護の役割、医療コンフリクト・マネジメントなどのほか、聴くスキルの演習がありました。「相手の心・言葉を聴くこと」の大切さを改めて感じさせられる内容でした。(広報委員 木村 洋美)

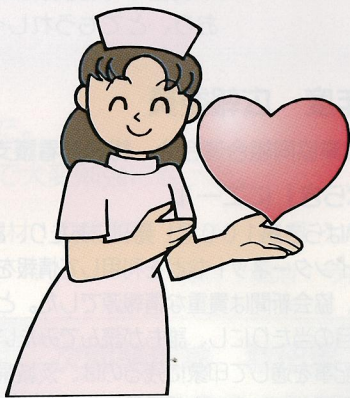


医学書・看護書・一般書

にもり書店

定休日 日曜日 営業時間9時～20時

茨城県水戸市柳町1-8-19
 TEL 029-221-6224
 FAX 029-226-3896
 nimori-24@dance.ocn.ne.jp



介護事業者向け統合管理システム **TSUZUKI**
 有料老人ホーム サービス付高齢者専用住宅向けシステム

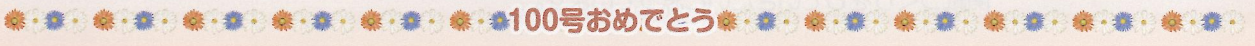
シルバークラウド

製品ラインナップ
 利用者・入居者情報
 デイサービス → ホームヘルプ → 小規模多機能 → 有料老人ホーム

システム機能構成
 契約者管理
 食事管理
 介護記録管理
 有料老人ホーム
 有料サービス管理
 リスク管理
 請求精算管理

オプション
 ケアプラン 償却管理 預り金管理
 OCR食事予約 POS連携 食札管理 売掛金管理

お問合せ先
ツツキデンキ 都築電気株式会社 www2.tsuzuki.co.jp/sv/
 TEL: 03-6833-7709 E-mail: webinfo@tsuzuki.co.jp





安全を、もっと美に、簡単に。



3つのバリューで
“血液にふれない”をすべての人へ届けたい。

製造販売業者：テルモ株式会社 〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷2-44-1 <http://www.terumo.co.jp/>

TERUMO®
人にやさしい医療へ

「刺さない」 パッシブセーフティ
内針を抜くだけで、特別な操作は不要。

誤操作・操作忘れによる針刺しのリスクに対応。

「飛ばない」 フルカバー
自動で針全体をカバー。

血液飛散や周囲への血液付着のリスクに対応。

「もれない」 止血弁
静脈圧20mmHgで30秒程度の止血補助。

独自の2重構造で血液曝露のリスクに対応。



針刺し防止機構付留置針

サフロ-V3

一般的名称:プラスチックカニューレ型滅菌済み穿刺針
販売名:サフロ-V3 医療機器認証番号:224AABZX00015
©TERUMO, テルモ, サフロ-V3はテルモ株式会社の登録商標です。
©テルモ株式会社 2012年11月

高い専門性と優れた情報技術でお客様の声をカタチにします

トータルシステムの
提案・開発・販売

ソフトウェア開発
(民需、公共、団体、医療、
科学技術計算)

コンピュータ、周辺機器の
販売、サブライム販売

情報システム
運用要員派遣サービス



株式会社ケーシーエス

本社 水戸市谷津町 1番 40

TEL 029-253-6111 (代)

FAX 029-253-6171

ネットワークサービス
セキュリティ対策、コンテンツ開発

ISP開発
インターネットサービス、レンタルサーバ

受託計算
ASPサービス

サーバーホスティング
サービス



KCS Corp.

<http://www.kscorp.jp/>

◆東海支社 ◆栃木支社 ◆東京支社



JQA-QM5842
ソフトウェア開発



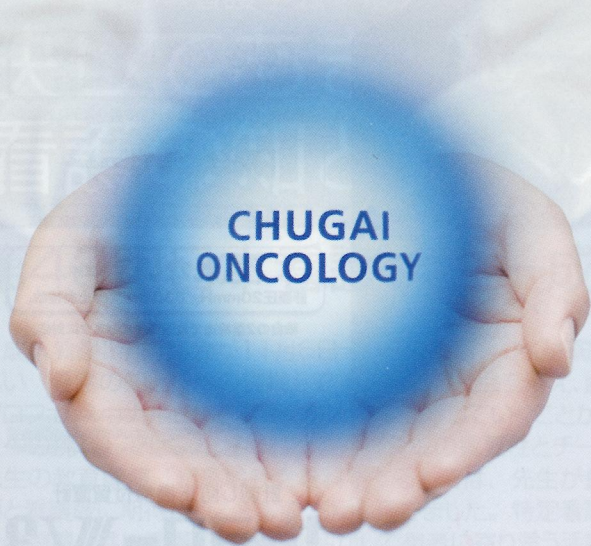
JQA-EM6284
本社 東海支社 栃木支社



10820200(03)
JISQ5001:2006準拠

CHUGAI 中外製薬

Roche ロシュグループ



がんに立ち向かう患者さんに
希望をお届けするのも、
私たちの仕事です

すべては、患者さんが希望をもってがんに立ち向かえる
がん医療の実現のために。私たち中外製薬は、革新的な
医薬品の研究開発・生産・情報提供はもとより、患者さん
やご家族、医療関係者に向けたセミナーの開催、最新がん
医療の紹介など、さまざまな支援活動を行っています。

がん医療の最前線で、ともに。
中外オンコロジー

<http://gan-guide.jp>

ONCOLOGY (オンコロジー) は、腫瘍学・がん研究を表す言葉です。

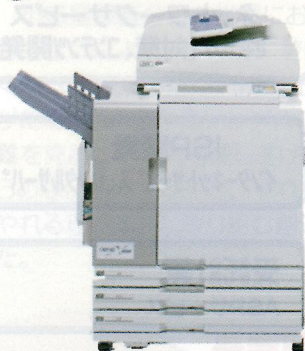


技術専門スタッフにより、アフターサービス万全

ORPHIS X
For high-resolution printing
Print color printer

リース・レンタル・クレジットOK

ImageRUNNER
ADVANCE



複写機・ファクシミリ
印刷機・プリンタ・PC
オフィス家具
事務用品
社内ネットワーク構築



B.M
FUJITA

ISO14001 認証取得

株式会社 **フジタ ビジネス マシンス**

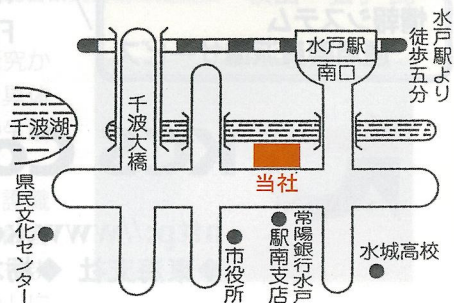
水戸市城南1-2-8 (常陽銀行水戸駅南支店前)

☎ (029) 225-1755 (代)

FAX (029) 225-1712

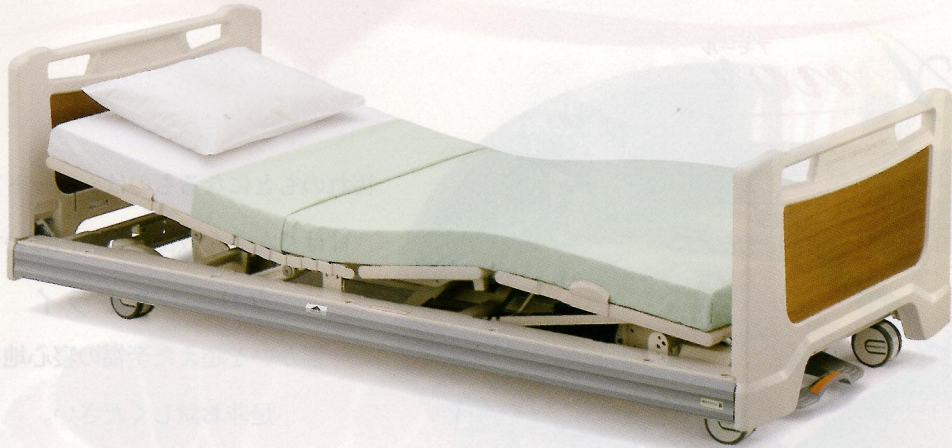
●お気軽にお電話下さい、営業マンがお伺いいたします。

<http://www.fujita-bm.co.jp>



PARAMOUNT BED

より安全で、より快適な療養環境を創りだす、
確かな進化がここにあります。



患者様の離床をより正確に検知、素早くお知らせ*。「離床CATCH」搭載。

医療施設向け電動ベッド メーテイスシリーズ

*「離床CATCH」と既存のナースコール設備をつなぐには、ナースコール操作パネルまたはナースコール中継ボックス（ともに別売）が必要です。

パラマウントベッド株式会社 東京営業部 〒136-8670 東京都江東区東砂2丁目14番5号 ☎(03)3648-1171(代) <http://www.paramount.co.jp>

おなかの中から 明日を変える。



情熱がたくさんつまった、ヤクルトの乳製品

生きたまま腸にとどいて働く乳酸菌 シロタ株を、手軽においしく摂っていただきたい。
みなさまの健やかな生活づくりを応援したい。熱い思いが実を結び、乳酸菌飲料「ヤクルト」は誕生しました。
「ヤクルト」「ヤクルト400」の乳酸菌 シロタ株をはじめ、ビフィズス菌飲料「ミルミル」のB.プレーベ・ヤクルト株など、
これまで培ってきた研究の歴史と成果が、ヤクルトのすべての乳製品に生きています。

人も地球も健康に
Yakult

水戸ヤクルト販売株式会社/水戸市谷津町1-35

古河ヤクルト販売株式会社/古河市南町1-62

千葉県ヤクルト販売株式会社/千葉市若葉区加曾利町63

いわきヤクルト販売株式会社/いわき市小名浜林城字向田2-1

〒311-4164 TEL.029(251)8960

〒306-0015 TEL.0280(31)8960

〒264-0017 TEL.043(311)8960

〒971-8122 TEL.0246(58)8960

＜商品のお申込み・お問合せ＞ ☎0120-11-8960 (受付時間 9:00~17:30)
お客さま相談センター イイ ヤクルト (土・日・祝日・年末年始を除く)



きれいな呼吸をする **ゴア[®]ふとん**

Bedding Products

Since 1994



汚れのもとになるものはシャットアウト。
汗はぐんぐん放出。寝床内はいつも
クリーン&ドライ
温かいを超えた至福の寝心地を
是非お試しください。

TUK 東洋羽毛北関東販売株式会社 〒310-0842 茨城県水戸市けやき台 2-19-2
茨城営業所 ☎ 0120-461590 www.toyoumo.co.jp



重ねてきた時間が、確かな絆を育んでいく。
シアワセを記憶する、ホテル

伊勢屋グループ **水戸プラザホテル** TEL.029-305-8111(代表) 検索
〒310-0851 茨城県水戸市千波町2078-1 <http://www.mito-plaza.jp/>

水戸京成ホテル 笑顔のそばに

ご宴会 レストラン ウェディング

〒310-0011 茨城県水戸市三の丸1-4-73
TEL. 029-226-3111
<http://www.mito-keiseihotel.com/>
MITO KEISEI HOTEL

編集後記

あけましておめでとうございます。
たつ年からたすきを受け取り、今年も全力で走りたいと思います。
時に給水が必要です。皆様のご意見、投稿をお待ちしております。

広報委員一同